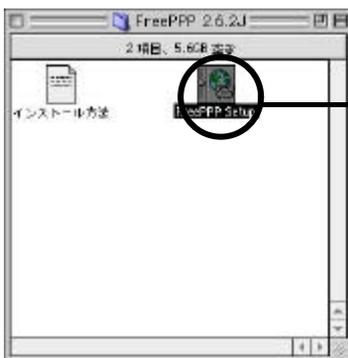


## 設定例 Mac OS (TCP/IP + FreePPP)

ABCnetという架空のプロバイダを想定した設定例で説明いたします。  
ここでは、FreePPP2.6.2Jの使用を前提とします。  
FreePPP2.6.2JをMacにインストールしてください。



FreePPP2.6.2Jフォルダを開きます。



「FreePPP Setup」アイコンをダブルクリックします。



▶ をクリックします。



「TCP/IPを開く」をクリックします。

## 設定例 Mac OS (TCP/IP + FreePPP)



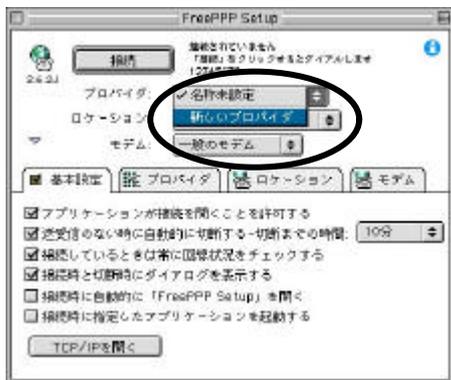
「経路先：」では「FreePPP」を選択します。

「設定方法：」では「PPPサーバを参照」を選択します。  
この画面を閉じます。

接続するプロバイダによって入力する項目が異なります。  
詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行って  
ください。  
この画面を閉じます。



「設定を保存しますか?」と聞いてきますので、  
「保存」をクリックします。



「プロバイダ」で「新しいプロバイダ」を選択します。



「プロバイダ名」は、わかりやすい任意の名前を入れます。

「接続方法」は、「ユーザーネーム&パスワード」を選択します。

「ユーザーネーム」はプロバイダーに登録されているユーザー名  
(認証IDやログインID等)とドメイン名を入力します。

「パスワード」はプロバイダに登録されているパスワードを入力し  
ます。

入力が終わったら、「ダイアルアップ」のタブをクリックします。

## 設定例 Mac OS (TCP/IP + FreePPP)



「市外局番：」は設定を行いません。

「電話番号：」は1492を入力します。  
接続先番号「1492」（局番なしの4桁）のみの設定で本サービスに接続可能です。  
接続にあたって発信者番号通知が必要なプロバイダをご利用で「通常非通知」とされているお客様の場合「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。

入力が終わったら、「オプション」のタブをクリックします。



「オプション」は接続するプロバイダによって入力する項目が異なります。  
詳細は各プロバイダから通知された設定に従って行って下さい。

入力が終わったら、「OK」をクリックします。

# 設定例 Mac OS (TCP/IP+リモートアクセス)

ABCnetという架空のプロバイダを想定した設定例で説明いたします。



「アップルマーク」～「コントロールパネル」～「リモートアクセス」をクリックします。

MacOS 8.0と8.1の場合は、「リモートアクセス」ではなく「PPP」と表示されます。



接続先番号「1492」（局番なしの4桁）のみの設定で本サービスに接続可能です。



「名前」はプロバイダに登録されているユーザー名（認証IDやログインID等）とドメイン名を入力します。

「パスワードはプロバイダーに登録されているパスワードを入力します。」

接続にあたって発信者番号通知が必要なプロバイダをご利用で「通常非通知」とされているお客様の場合「1492」の先頭に発信者番号通知「186」を付与してください。



入力が終わったら、[リモートアクセス]～[TCP/IP]を選択します。

## 設定例 Mac OS (TCP/IP + リモートアクセス)



「経路先：」は「PPP」を選択します。

「設定方法：」は「PPPサーバを参照」を選択します。

「名前サーバアドレス：」と「ドメイン：名」はプロバイダによって設定が異なりますので、プロバイダから通知された設定に従って行ってください。

入力が終わったら、この画面を閉じます。



「設定を保存しますか?」と聞いてきますので「保存」をクリックします。



この画面に戻ります。

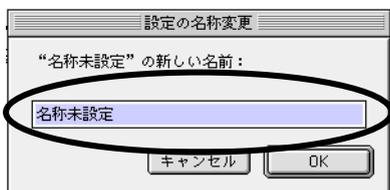


次に、[ファイル]~[設定]を選択します。

## 設定例 Mac OS (TCP/IP + リモートアクセス)



「名称変更」をクリックします。

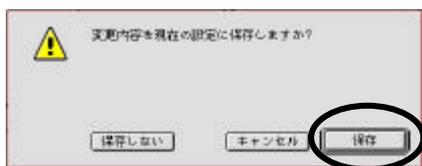


わかりやすい名前を任意に入力します。

「OK」をクリックします。



ここでは、例として「abcnnet」と入力しました。  
「設定」をクリックします。



「設定を保存しますか?」と聞いてきますので「保存」をクリックします。